

# いきいき大河

～社協だより～

発行  
大河地区社会福祉協議会  
会長 神出 恭子

編集 広報部会

責任者 中澤 通世

## キッズカフェおおこう

8月3日(木)大河公民館において、大河地区社会福祉協議会の主催で開催されました。

『キッズカフェおおこう』は、小学生を対象に給食のない夏休みと冬休みに、食事やレクリエーション等をして子ども同士の交流を深める取り組みです。

参加者は、大河小学校の子どもたち30名。翠町中学校の絆実行委員会の生徒4名がスタ



ッフとして手伝いました。子どもたちは、大判かるた・オセロ・ダーツ・的当てゴルフ・ポッチャを楽しみました。

ゲームの後は皆で弁当を食べ、綿菓子づくりにチャレンジしたり、ホワイトボードに絵を描いたりして、それぞれ楽しく過ごしました。

参加した子どもたちからは、「みんなで仲良く遊んで楽しかった」「綿あめを巻き取るのが難しくて大きくできなかった」「いろんな遊びがあって面白かった。特にポッチャが楽しかった」「みんなで食べたお弁当がおいしかった」などの感想が寄せられました。

中学生のボランティアも小学生とのふれあいを楽しみました。

次回は12月開催予定です。



神出会長(前列左から4番目)とスタッフの皆さん

- 連携団体：大河地区社会福祉協議会  
大河地区民生委員児童委員協議会  
大河地区青少年健全育成連絡協議会  
大河母子寡婦福祉連合会  
大河学区子ども会育成協議会  
大河公民館

『キッズカフェおおこう』は、子どもの孤立化防止を目的とした活動です。

スタッフの中には管理栄養士や看護師もいます。今夏は食中毒予防の観点から昼食は弁当になりましたが、次回は手作りの食事をしたいと思っています。

いずれは、高齢者を交えた三世代交流イベントも考えています。

大河地区社会福祉協議会会長 神出 恭子



大河 (8月14日、15日)



# 待ってたよ～4年ぶりの開催!!



旭二丁目 (8月20日)



出汐町 (8月19日)



霞町 (8月5日)



山城町 (8月5日)



徒競走 ガンバレ!



子どもクラブ対抗リレー



グランドゴルフ ホールインワンも出ました!



オープニングの和太鼓演奏



ボールを使った新体操演技



かけっこでおやつもらったよ



バトン落とさないで!



白組優勝 おめでとう



町内の皆さまの協力を得て4年ぶりの第66回体育祭を無事に終えました。「明朗、愛輪、喜動」皆さまの元気な姿を見ることができて嬉しかったです。

大河学区町民体育祭主管 体育協会会長 川野 洋



## 平和記念式典献花



8月6日に行われた「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」に参列し、大河の代表として「市民代表献花」をしました。

今年は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻や、広島で行われたG7サミットによって、核兵器との関係が世界的に見直されているようで、この日の平和公園には広島市民のみならず、県外の方や外国の方も多く訪れていました。

開式のアナウンスで会場は一瞬にして厳かな雰囲気になり、僕も慌てて居住まいを正しました。献水から始まり、名簿の奉納と式辞。それが終わると、いよいよ献花。一步一步踏みしめるように慰霊碑の前へ歩み、花束を供えました。この時に見た慰霊碑は、いつにもまして威厳があるように感じられました。その後、一分間の黙祷。78年前のこの瞬間に数えきれないほどの命が失われたという事実に戦慄するとともに、平和のありがたさを再認識しました。

この度は、貴重な体験をさせていただきました。

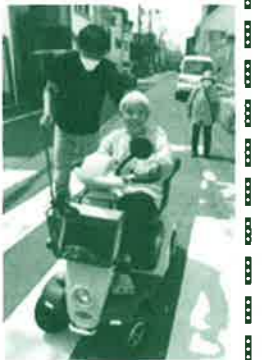
北大河町 西本 惇慈

## シニアカー体験

6月13日(火) 地域の高齢者を対象にした、翠町包括支援センター主催による「シニアカー体験会」が、山城町公園前で開催されました。坂道の多い山城町で安全に走行できるか実験をしたものです。

シニアカーはスイッチを入れて速度を設定、右手のレバーを握れば走り出し、離せば止まります。坂道も一定速度で走行するので力は要りません。斜めになった道は、チョット怖いかも。免許は不要で、自転車に乗れない方が飛び入り参加し、「楽に走れた」とのことでした。介護保険の認定者であれば(要支援でも可)、利用料は一割負担の方で月額2100円～2700円程度です。

相談は翠町包括支援センターへ。(電話082-252-5500)



## 国際交流事業 ピーススクール

7月22日(土)大河公民館で、大河地区青少年健全育成連絡協議会共催による『ドイツの美味しい料理を作って食べて、エリックさんの楽しいおはなしをきこう!!』が開催されました。講師は、ヒロシマ・メッセンジャーのクラウス・エリックさんです。



エリックさんは米国人ですが、ドイツの作家ミヒャエル・エンデの童話「モモ」を読んで感動し、ドイツの虜になったそうです

参加者は、小学3年生8人、4年生3人、6年生3人とエリックさんの娘さん(3年生、飛び入り参加)計15人。



メニューは  
ドイツ風芋サラダ  
BBQのソーセージ  
ブロッツェン(パン)

子どもたちはスタッフから調理の手順を聞き、手際よく進めていきます。料理が好きで家でも手伝っている子が多く、とてもスムーズにでき上がりました。

子どもたちからは「外国の方と一緒に料理を作る機会はなかなかないから楽しかった」「みんなと協力して作り一緒に食べたことがとても楽しかった」「初めてドイツの料理を食べ、家でも作ってみたいと思った」などの感想がありました。

### ヒロシマ・メッセンジャーとは

広島市が姉妹、友好都市提携を行っている海外6都市を広く市民に紹介し、身近に感じてもらい、都市同士の友好の持つ意味を深く理解してもらうために活動している方のことです。

## Jr. パトロール隊合同パトロール

10月7日(土)大河Jr.パトロール隊員とその保護者と青少年健全育成連絡協議会会員が大河小学校に集合し、パトロールをしながら出汐町へ新築移転した南警察署を訪問しました。新庁舎内一階に移った旭町交番の説明を受けた後、パトカーの試乗と警察官の身を守る対刃防護衣やヘルメットの試着をさせてもらい、警棒、盾、刺股の実演を見学しました。



子どもたちは「普段見られない所を見られて良い経験をした」「対刃ベストは重かった」「楽しかった」と感想を述べていました。

これからも黄色の防犯ベストを身に着け、地域に防犯をアピールしていきます。

## 編集後記

いろいろな行事が復活し、編集委員も忙しくなり、嬉しい悲鳴です。

井上奈津恵・竹中由紀  
土本由美子・中澤通世  
浜根千津子・宮尾邦子

第九には、すべての人類が兄弟となるというテーマがあると語る。平和への思いを胸に、今年も第九を歌いに各地を廻られます。

「第九ひろしま」には、大学の合唱団で出会った奥様と毎年参加している。大阪での一万人の第九にも十一年以上参加。日本における第九のルーツである鳴門にも、有志で参加している。海外にも第九を歌いに行き、特にベルリンフィルホールで歌ったことは最高の思い出。

もう一つは大学時代に熱を入れた合唱を再開。発声練習をしながら朝散歩をするのが日課。

仕事一筋、六二歳で退職し、次は何をするか。一つは共働きだったので、子どもを見守って育ててくれた地域に恩返しをとの思いで、町内会の手伝いを始めた。



今回は、旭二丁目町内会会長、民生委員児童委員協力員をされている吉村和男さん(七九歳)です。

ホツと情報④ 地域の輪  
この人紹介